

令和6年度 第1回高梁市地域公共交通会議次第

日時：令和6年5月20日（月）14：00～

場所：高梁市図書館 4階多目的室

1. 開 会

委員名簿 資料1

2. あいさつ

3. 報 告

報告1：令和5年度 生活福祉バス・乗合タクシー利用者数の推移について 資料2

報告2：令和5年度 高梁市タクシー利用助成制度（実証事業）利用状況について 資料3

報告3：高梁市地域公共交通計画の策定について 資料4

その他

※今後の予定等について

4. 閉 会

高梁市地域公共交通会議 委員名簿

委員任期: 令和5年8月25日～令和7年8月24日

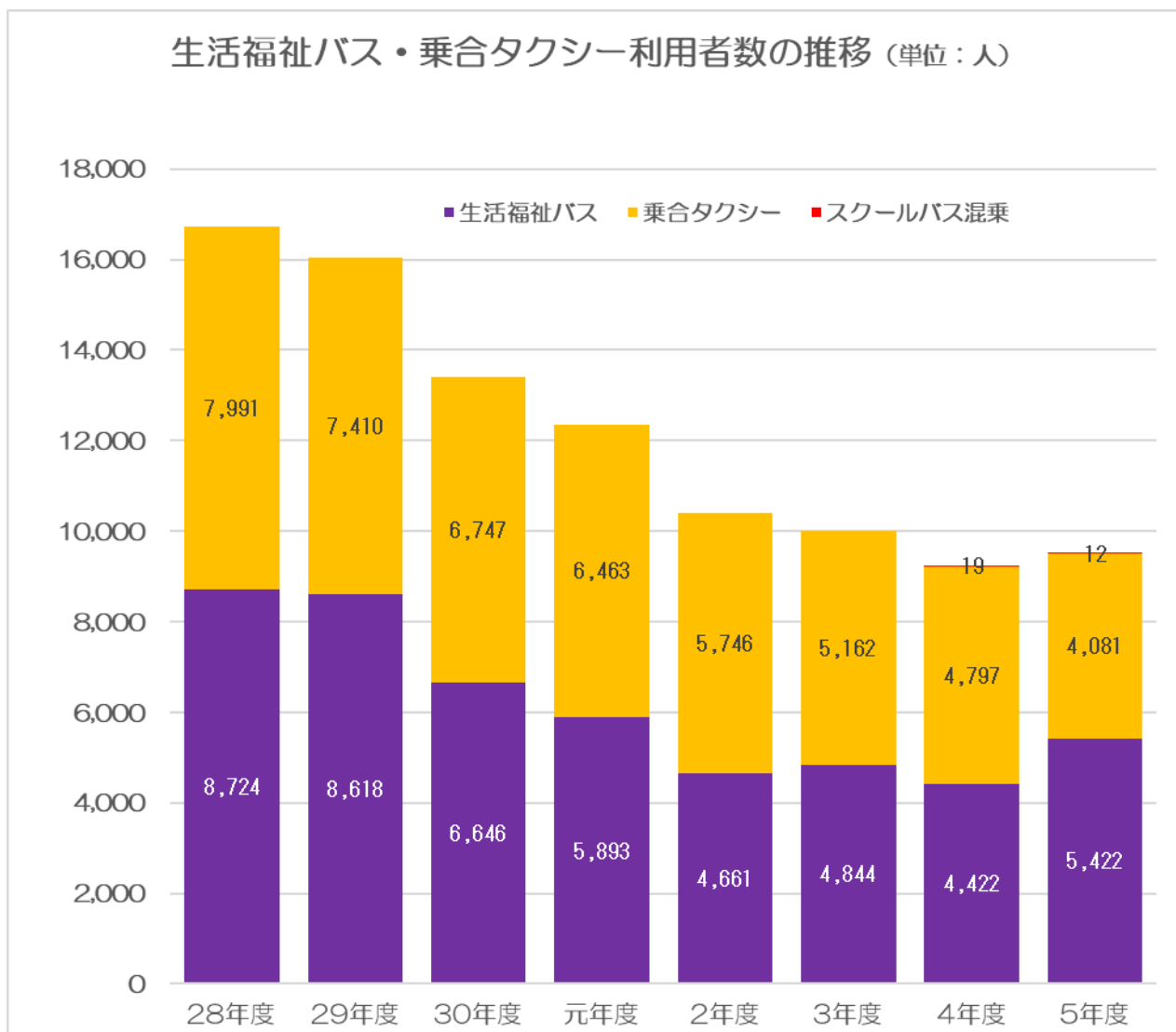
区 分	所 属	氏 名	備 考
一般旅客自動車運送事業者の代表	備北バス株式会社 代表取締役	政 森 毅	
	備北タクシー株式会社 代表取締役	小 野 伸 一 郎	
一般旅客自動車運送事業者の運転手が組織する団体の代表	私鉄中国地方労働組合	植 田 寿 行	
	備北バス支部執行委員長		
住民代表	高梁地域まちづくり協議会 会長	肥 田 吉 教	
	有漢地域まちづくり協議会 会長	植 木 哲 夫	
	成羽地域まちづくり協議会 副会長	東 健 次	
	川上地域まちづくり協議会 会長	山 本 榮 三	
	備中地域まちづくり協議会 会長	岡 崎 重 登	
	高梁市民生委員児童委員協議会	湯 浅 美 登 里	
利用者代表	公募	鳴 川 忠 男	
	公募	清 水 美 保 子	
市の職員	副市長	丹 正 鎮 夫	
道路管理者	岡山県備中県民局建設部	柴 田 昇	
	高梁地域維持補修課 課長		
鉄道事業者	西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部岡山支社 地域交通課長	渡 辺 孝	
学識経験者	岡山大学学術研究院	橋 本 成 仁	
	環境生命自然科学学域 教授		
国の関係者	中国運輸局岡山運輸支局 首席運輸企画専門官	吉 田 奈 美	専門員 R5.4.1～
県の関係者	岡山県県民生活部	原 弘 好	専門員 R5.4.1～
	県民生活交通課 副参事		
警察関係	岡山県高梁警察署	河 合 利 隆	専門員 R6.3.14～
	交通課 課長		

令和5年度 生活福祉バス・乗合タクシー利用者数の推移

1. 市全体

令和5年度延べ利用者数は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の解除もあり、生活福祉バスは全地域合計で1,000人増加（前年度比約22%増）し、コロナ禍以前の利用者数に戻っている。しかしながら乗合タクシーは716人減少し（前年度比約15%減）、生活福祉バス・乗合タクシー利用者数は計9,515人（前年度比約3.2%増）と増加に転じている。

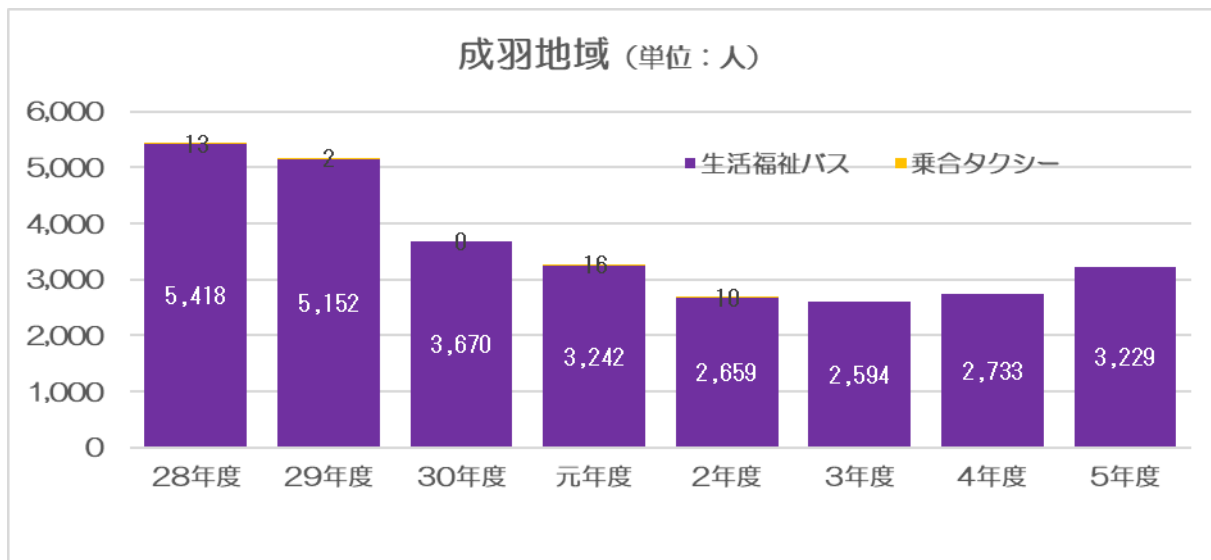
※備中地域における生活福祉バス「黒鳥・布賀線」・「西山・田原線」は令和3年9月末～休止とし、「東別れ・黒鳥線」のみをスクールバスとの混乗により、事前予約をすることで布賀地区住民の方の利用が可能としている。（令和5年度の利用者は12人）



2. 地域別

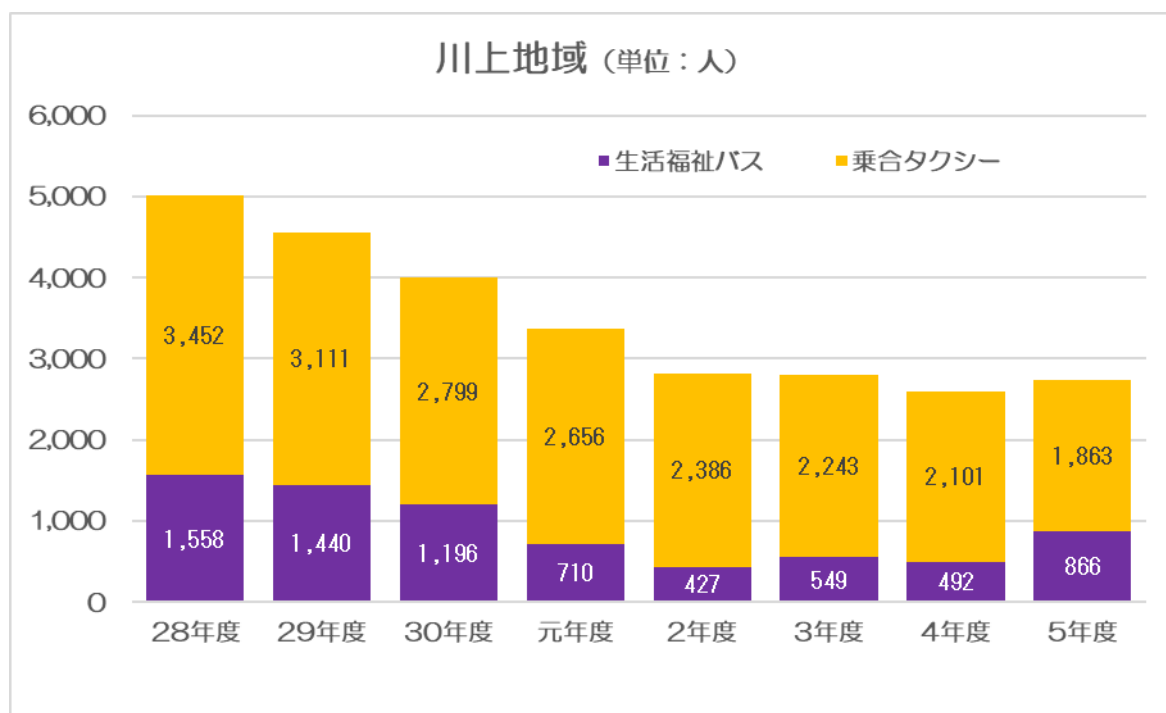
<成羽地域>

生活福祉バスの令和5年度延べ利用者数は3,229人で前年度から496人（前年度比約18%増）増加した。特に宇治線が昨年度と比較して約700人増加しており、宇治高校通学者の利用に大きく起因している。一方吹屋線は約100人、中野小泉線は約110人それぞれ減少しており、路線によって大きく差が生じている。



<川上地域>

生活福祉バス・乗合タクシーの令和5年度延べ利用者数は2,729人で前年度から136人（前年度比約5.2%増）増加した。生活福祉バス4路線とも50人～120人増加しており、コロナ禍前の利用者となっている。乗合タクシーは238人減少しており約12%減となっている。

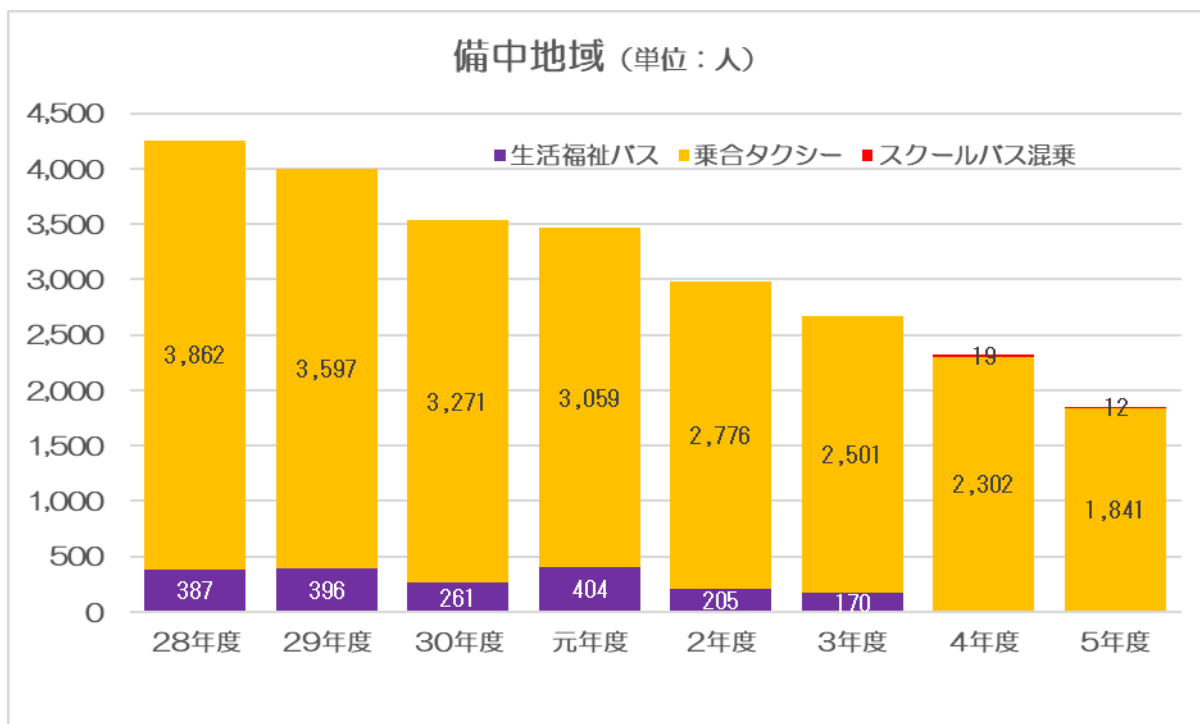


＜備中地域＞

乗合タクシーの令和5年度延べ利用者数は1,841人で、前年度から461人（前年度比約20％減）減少しており、喫緊でも最大の減少割合となっている。

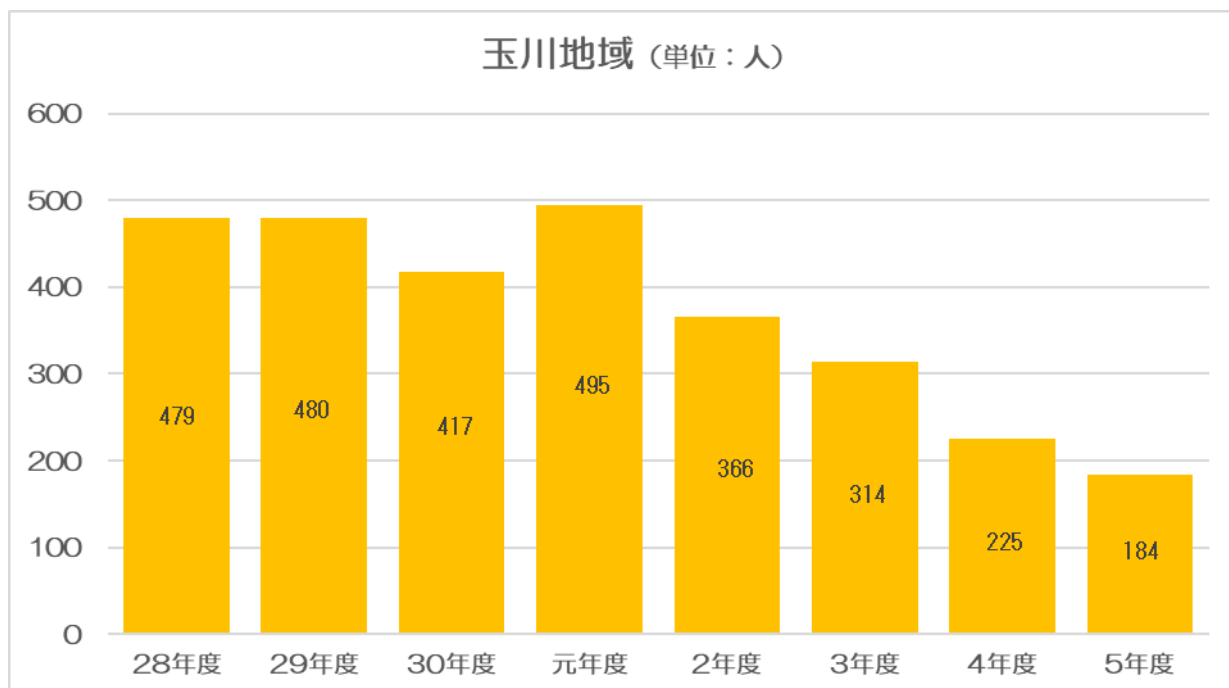
※生活福祉バス 「黒鳥・布賀線」・「西山・田原線」 令和3年9月末～休止

※スクールバス混乗（自家用有償運送）の「東別れ・黒鳥線」は12人の利用でした。



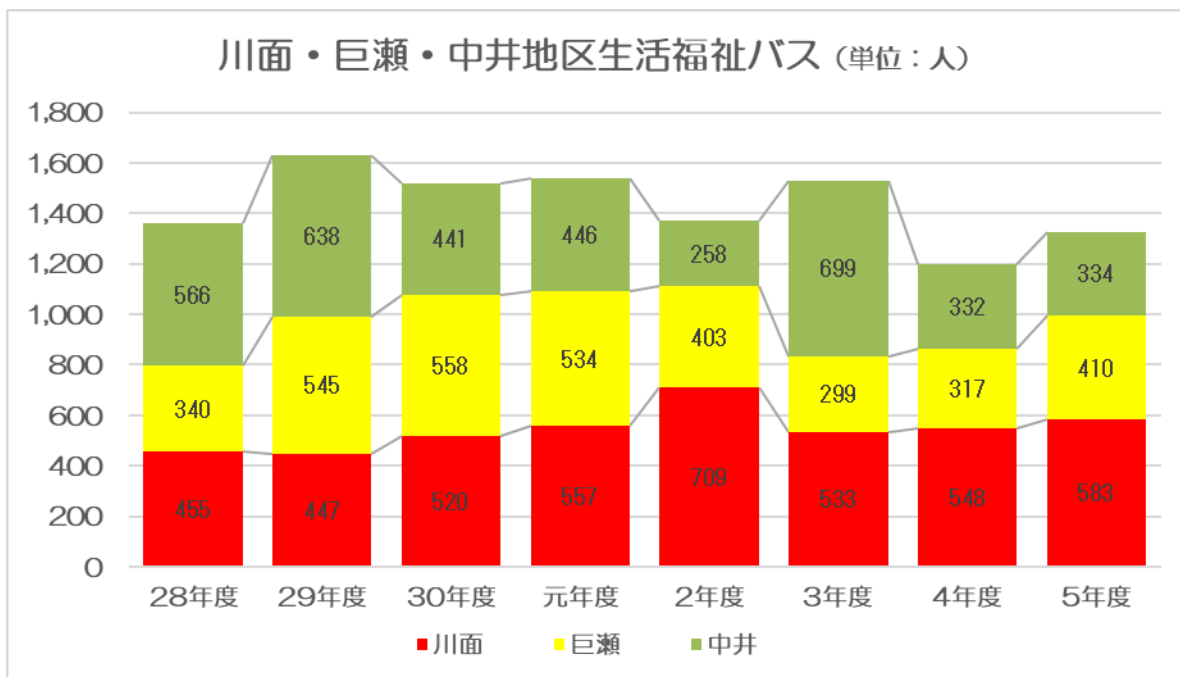
＜玉川地域＞

乗合タクシーの令和5年度延べ利用者数は184人で、前年度から41人（前年度比約18.3％減）と減少している。



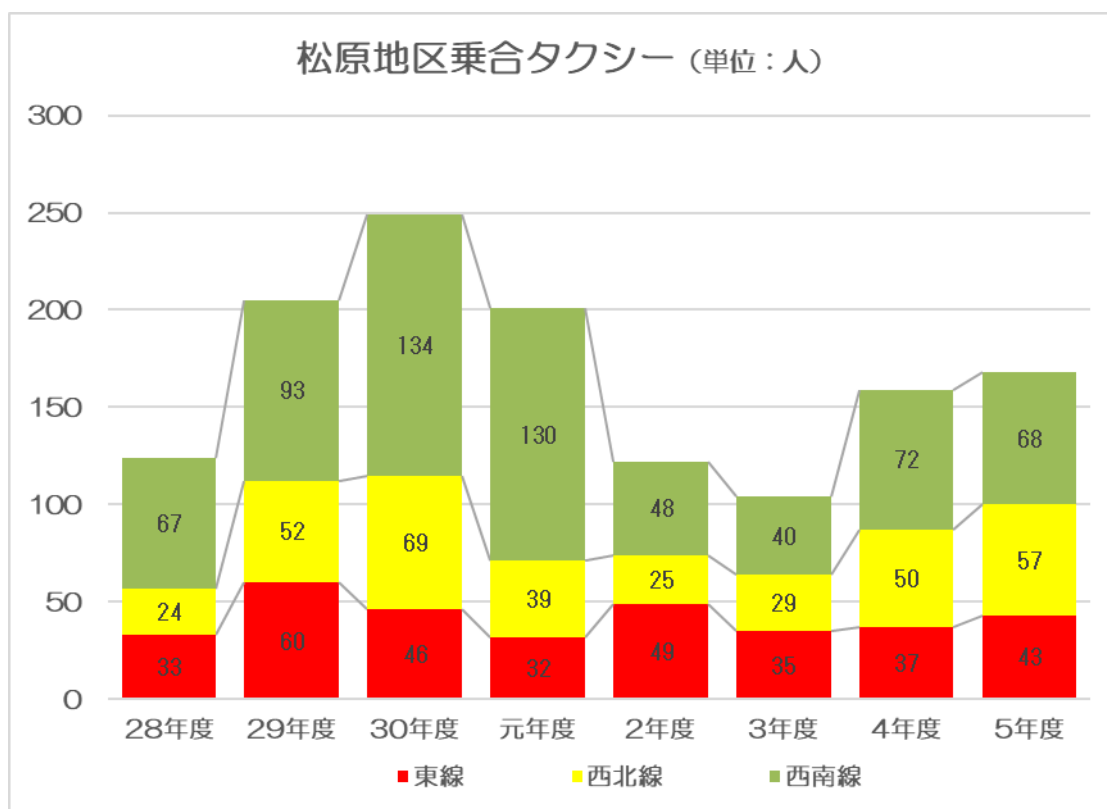
<川面・巨瀬・中井地区>

令和5年度延べ利用者数は1,327人で、前年度から130人（前年度比約10.8%増）とすべての地域において増加した。



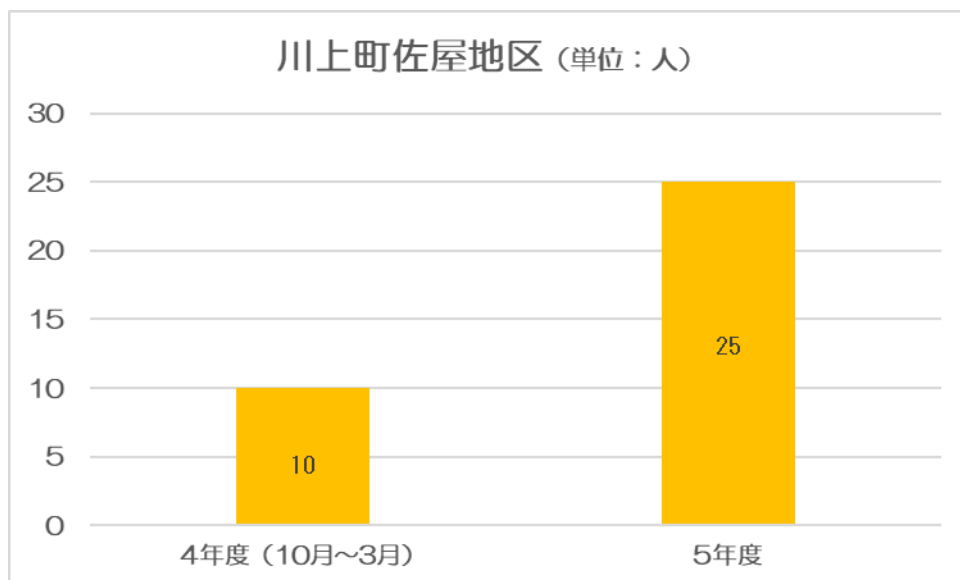
<松原地区>

乗合タクシーの令和5年度の延べ利用者数は168人で、前年度から9人（前年度比約5.6%増）と増加しており、徐々にではあるがコロナ禍から回復している。



<川上町佐屋地区>

令和4年10月より川上町佐屋地区住民が井原市「あいあいカー」（乗合タクシー）を利用できるようにした。行先は芳井町および井原市の中心地までで一日約9往復利用可能となっている。佐屋地区住民34人が利用登録しているが、定期的に利用しているのは約1名である。



4. 令和5年度事業費（見込額）

<4条路線バス>

（単位：千円）

地方バス路線維持補助金	155,194
-------------	---------

<生活福祉バス> 下段（ ）はR4の額

（単位：千円）

	委託料 (運行)	委託料 (運転)	市所有 バスの 維持経 費	左記合計 ①	運賃 収入 ②	合計 ①-②	利用 者数	一人 あたりの 経費	同左 (R 4)
高梁	11,656			11,656	862 (755)	10,794	1,327	8.2	9.3
成羽	4,483	3,767	2,873	11,123	971 (791)	10,152	3,229	3.2	3.8
川上	18,116			18,116	274 (147)	17,842	866	20.6	36.9
合計	34,255	3,767	2,873	40,895 (41,273)	2,107 (1,693)	38,788 (39,580)	5,422 (4,422)	7.2	9.0

※委託料(運行)…運行事業者のバスを利用し、路線管理まですべてを委託

※委託料(運転)…市所有のバスを委託業者が運転、修繕・燃料代は市の予算にて対応

※川上地域の生活福祉バスはスクールバスとの混乗であり、利用者一人あたり経費の中に児童等も含まれています

＜乗合タクシー＞

(単位：千円)

	委託料	補助金	利用者数	利用者一人あたり経費	同左(R4)	備考
川上	8,389		1,863	4.5	3.9	
備中	14,293		1,841	7.7	6.0	
玉川	1,108		184	6.0	4.1	
松原	568		168	3.4	3.0	
川上佐屋	109		25	4.4	4.6	
合計	24,467		4,081	6.0	4.9	

5. 過去の事業費から見る利用者一人あたりの経費の推移

(単位：千円)

	生活福祉バス	乗合タクシー	利用者数計	利用者一人あたりの経費
令和5年度	38,788	24,467	9,503	6.7
令和4年度	39,580	23,459	9,219	6.9
令和3年度	41,906	21,608	10,006	6.4
令和2年度	49,500	22,246	10,407	6.9
令和元年度	45,498	22,055	12,356	5.5
平成30年度	43,006	20,963	13,393	4.8
平成29年度	40,390	20,280	16,028	3.8

高梁市タクシー利用助成制度 (実証事業) 利用状況について

1、制度の現状

- ・実証期間 令和2年12月1日から当面の間
- ・対象者 高梁市に住民票を持ち現に居住する65歳以上の方で、運転免許（原動機付自転車免許を含む）を保有していない方
- ・対象地域 高倉町飯部・田井／落合町福地／成羽町下日名・上日名
- ・助成内容 申請者に利用者証（顔写真入り）を発行、1人当り年間36,000円分のタクシー利用助成券を支給（500円×72枚）
※1か月あたり3,000円（500円×6枚）を基準とする。

2、現在の利用状況（令和5年度末）

地 区 / 65 歳以上人口		登録者数 / 交付枚数		利用者数 / 枚数 / 券使用割合		
高倉町飯部地区	106 人	7 人	456 枚 (228,000 円)	6 人	334 枚 (167,000 円)	73.2%
// 田井地区	192 人	26 人	1,872 枚 (936,000 円)	22 人	1,233 枚 (616,500 円)	65.9%
落合町福地地区	169 人	29 人	2,004 枚 (1,002,000 円)	27 人	1,545 枚 (772,500 円)	69.5%
成羽町下日名地区	119 人	21 人	1,386 枚 (693,000 円)	19 人	1,022 枚 (511,000 円)	77.1%
// 上日名地区	60 人	13 人	918 枚 (459,000 円)	11 人	675 枚 (337,500 円)	73.5%
計	646 人	96 人	6,636 枚 (3,318,000 円)	85 人	4,809 枚 (2,404,500 円)	72.5%

※対象地区 65 歳以上人口のうち登録者の割合 14.9%

※65 歳以上人口に運転免許非保有率 44%を乗じ対象者約 284 人とした場合に、
推測される制度対象者のうち登録者の割合 33.8%

高梁市地域公共交通計画の策定について

高梁市地域公共交通計画策定支援業務委託

契約日：令和6年4月18日

委託業者：株式会社バイタルリード 代表取締役 森山 昌幸

委託期間：令和6年4月18日～令和7年3月31日

住 所：島根県出雲市荻杼町274番地2

※令和6年4月30日（火）に第1回打合せを実施

参 考：交通系委託業務発注実績

年度	名称
21	高梁市地域公共交通総合連携計画策定委託
22	高梁市地域公共交通活性化・再生総合事業計画支援業務委託
23	高梁市地域公共交通活性化・再生総合事業計画支援業務委託
24	高梁市地域公共交通再編事業支援業務委託
25	高梁市地域公共交通再編事業支援業務委託
	中山間地域交通手段モデル事業支援業務委託
26	高梁市地域公共交通再編事業支援業務委託
26	高梁市地域公共交通総合計画策定業務委託
27	高梁市地域公共交通再編実施計画策定業務委託
28	高梁市地域公共交通再編事業支援業務委託
29	高梁市地域公共交通再編事業支援業務委託

高梁市地域公共交通計画策定業務計画書

I. 業務の実施体制と業務スケジュール

1. 業務の実施体制

業務の実施体制を以下の図に示す。管理技術者が統括・管理を行い、主担当技術者が主に業務を執り行う。

▼業務実施体制図



2. 業務スケジュール

業務項目	令和6年								令和7年		
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 地域概況の整理											
2. 公共交通の現状整理											
(1) 公共交通の現状整理											
(2) 乗降調査結果の整理											
3. 目指すまちづくりの方向性の整理											
4. 移動実態や公共交通に対するニーズ等の把握											
(1) アンケート調査の計画・実施・とりまとめ											
(2) 交通事業者ヒアリング											
(3) 高校事務局ヒアリング調査											
5. 地域公共交通の問題点・課題の整理											
(1) 前計画の目標達成状況の評価											
(2) 地域公共交通の問題点・課題の整理											
6. 高梁市地域公共交通計画（案）の検討											
(1) 基本方針・目標の検討											
(2) 計画に位置付ける事業の検討											
(3) 高梁市地域公共交通計画（案）の作成											
(4) パブリックコメントの実施支援											
7. 会議等の運営支援											
(1) 地域公共交通会議の運営支援											
(2) 打合せ協議											

Ⅱ. 業務の実施内容

1. 地域概況の整理

地域概況を、統計資料や既存調査結果等を用いて整理。

人口分布や施設配置等に関する情報は GIS（地理情報システム）を用いて整理。

項目及び目的	把握内容
地形・土地利用等（地形による制約条件の把握）	位置、地勢、土地利用状況
人口・世帯（移動需要の把握）	年齢階層別人口の推移・将来推計人口 人口の空間分布
施設分布（移動の目的地となる施設の立地状況の把握）	商業施設、医療機関、公共施設、学校、観光資源等の 立地状況
移動特性（顕在化している移動需要の把握）	通勤通学流動 観光流動

2. 公共交通の現状整理

(1) 公共交通の現状整理

地域公共交通の現状（サービス状況、利用状況、経営環境等）について整理。

公共交通網に関する情報は GIS（地理情報システム）を用いて整理。

項 目	整理する内容
公 共 交 通 網	路線バス（備北バス）、生活福祉バス、ふれあいタクシー、スクールバスの路線・停留所 タクシー営業所
サービス水準・交通空白地域	運行頻度、運行時間帯、運賃 公共交通空白地域
利 用 状 況	路線バス、生活福祉バス、ふれあいタクシーの利用状況の推移
収 支 ・ 財 政 支 出 状 況	運行経費、運賃収入、欠損額、収支率、移動確保関連の財政支出の状況
そ の 他 の 移 動 支 援 制 度	公共交通利用助成制度、各種割引制度、その他移送サービス

(2) 乗降調査結果の整理

①民間路線バス

民間路線バス事業者が実施する乗降調査データの提供を受けて集計分析。

②生活福祉バス・乗合タクシー

市が提供する乗降データを集計分析。

3. 目指すまちづくりの方向性の整理

総合計画（第2期まち・ひと・しごと総合戦略）、都市計画マスタープラン、立地適正化計画等の上位関連計画を整理し、高梁市が目指すまちづくりの方向性を整理。

特に公共交通に係る数値目標が設定されている場合は、その内容を把握。

4. 移動実態や公共交通に対するニーズ等の把握

(1) アンケート調査の計画・実施・とりまとめ

市民に対するアンケート調査を計画・実施し、結果を取りまとめる。

調 査 の 狙 い	地域別の目的別移動実態、移動サービスに対する満足度や改善ニーズ、利用意向等を把握し、顕在及び潜在ニーズ、公共交通の課題抽出や個別路線の見直し・検討に活用
対 象	市内の2,000世帯 ※公共交通を必要としている高齢者や高校生等を中心に回答依頼 ※地域別の人口比に配慮しつつも、人口が少ない地域にも多く回答していただくよう、配布数を調整
方 法	郵送配布、郵送回収予定
調 査 内 容 案	属性 運転免許（保有の有無、返納意向） 主な移動手段 公共交通について（種類別利用頻度、満足度、改善要望、改善後の利用意向） 持続可能な地域公共交通の構築に向けた見直し・再編等に関する意向・意見 自由意見・要望

分	析	単純集計、クロス集計、GIS を用いた集計・分析
---	---	--------------------------

(2) 交通事業者ヒアリング

交通事業者に対して問題点・課題、改善提案等のヒアリングを行うとともに、持続可能な地域公共交通の構築に向けた協議を行い本計画に位置付ける事業内容の検討に活用。

対 象	主なヒアリング内容案
路線バス事業者	路線別の利用実態、担い手の充足状況 事業者から見た路線の問題点・課題、改善提案 持続可能な地域公共交通の構築に向けた見直し・再編等に関する意向・意見
タクシー事業者	タクシー、ふれあいタクシーの利用実態、担い手の充足状況 事業者から見たふれあいタクシーの問題点・課題、改善提案 持続可能な地域公共交通の構築に向けた見直し・再編等に関する意向・意見

(3) 高校事務局ヒアリング調査

市内の高校事務局（5校）に対しヒアリングを行い、バス通学の現状、課題、本計画への要望等を整理。

※ヒアリング調査は市で実施し、受託者はその結果を路線バス乗降調査分析結果等と合わせて取りまとめ、本計画に位置付ける事業内容の検討に活用。

想定：県立高梁高等学校

県立高梁城南高等学校

市立松山高等学校

市立宇治高等学校

方谷學舎高等学校

5. 地域公共交通の問題点・課題の整理

(1) 前計画の目標達成状況の評価

高梁市地域公共交通網形成計画の施策進捗状況及び目標達成状況进行评估。

(2) 地域公共交通の問題点・課題の整理

前項までの結果を踏まえ、高梁市における公共交通の問題点・課題を整理。

6. 高梁市地域公共交通計画（案）の検討

(1) 基本方針・目標の検討

調査結果や問題点・課題を踏まえ、高梁市における地域公共交通の基本方針や目標を検討。

目標の達成状況について評価する評価指標を設定し、PDCA の具体的内容を検討。

評価指標は、国の指針等を踏まえ、3つの標準指標（利用者数、収支状況、財政負担状況）を含む、可能な限り定量的かつデータ取得が容易なものを設定。

(2) 計画に位置付ける事業の検討

計画に位置付け、計画期間内に実施する事業の内容や実施主体、スケジュール等について検討・調整。

(3) 高梁市地域公共交通計画（案）の作成

前項までの検討事項や交通会議等での議論・意見等を踏まえた高梁市地域公共交通計画（案）を作成。
本業務の報告書を作成。

(4) パブリックコメントの実施支援

高梁市地域公共交通計画（案）に関して、広く市民の意見を集約する目的で行うパブリックコメントを支援。
必要な意見に関しては計画に反映。

7. 会議等の運営支援

(1) 地域公共交通会議の運営支援（4回／年）

会議資料の作成を行い、会議に出席し必要な支援を行う。また、議事録の作成。

※会議に必要な資料の印刷及び委員への報償費の支払いについては市で実施。

(2) 打合せ協議（3回／年）

初回、中間時1回、納品時を原則として、対面及びweb等で適宜打合せを実施。

成果品	高梁市地域公共交通計画書（本編）	データ納品
	高梁市地域公共交通計画書（概要版）	データ納品
	業務報告書及びそのデータ	1部

<参考>

高梁市ライドシェア導入可能性検討調査業務委託

契約日：令和6年5月14日

委託業者：株式会社バイタルリード 代表取締役 森山 昌幸

委託期間：令和6年5月14日～令和7年3月31日

住 所：島根県出雲市荻杼町274番地2